

# 森林環境譲与税の使途について

令和6年10月

## ■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	2,209,900	2,743,100	4,953,000	40%	令和6年度実施予定の所有者不明森林の追跡調査等に活用
譲与額（円）	9,462,000	2,870,000	12,332,000		

## ■令和5年度 森林環境譲与税を活用した事業一覧

### （1）森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森 林環境譲与税 （千円）	うち基金取崩 額 （千円）	うち他の財源 （千円）				
① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	林地台帳管理システム次世代システム対応ソフト導入	429	429	0	0	林地台帳管理システムの次世代システム対応ソフト導入	ソフト1式	林地台帳管理システムの次世代システム導入対応ができた。
② 森林所有者の意向調査	森林経営管理意向調査業務委託事業	914	914	0	0	森林の現況把握、森林経営管理法に基づく意向調査の実施等を民間事業者へ委託。	意向調査実施面積：22ha	町実施方針により芦田2地区（対象者50名、面積22ha）について意向調査を実施した。調査結果は、町への委託希望意向9ha、自ら経営管理意向5ha、その他8haであった。
小計		1,343	1,343	0	0			

### （2）その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森 林環境譲与税 （千円）	うち基金取崩 額 （千円）	うち他の財源 （千円）				
③ 私有林整備	防災減災林危険木伐採業務委託事業	671	671	0	0	ライフライン等に危険を及ぼす恐れのある危険木の伐採事業	危険木伐採0.08ha	ライフライン（道路、電線、水路）の安全確保が図れた。
③ 私有林整備	危険木伐採事業補助金	729	729	0	0	家屋やライフラインに危険を及ぼす恐れのある私有林（5条森林）の立木を伐採するための補助金交付 補助率：1/2 補助限度額300千円	危険木伐採70本	家屋やライフラインの安全確保が図れた。
小計		1,400	1,400	0	0			

合計		2,743	2,743	0	0			
----	--	-------	-------	---	---	--	--	--

## ■今後の実施計画

1 森林整備の推進  
町、若しくは町を通じて業者へ委託希望者について、森林経営計画樹立意欲のある業者へ情報を提供し、補助事業による森林整備を推進する。

### 事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）